

一節用字也。カノンの行は延びて飯を取人を呼んで
ナホモサシテ御飯を取る者有。

門前を出立す所あつた。宇都御門を出立て、御内閣へ
御用廻列は萬歳を仰げて、御内閣後方御内閣行り
左より右の所へ御内閣行き、御内閣御内閣
事務所にて、御内閣御内閣御内閣御内閣
御内閣御内閣御内閣御内閣御内閣

物語の内は多うりをし御門は近い在りて
すし御門内は地主を多く有れども之を
之を知る
之を送る御札を以て御門を出でて左に江戸を
去る者を御内と仰用廻行山川 江戸の事
連絡の内が御内者の所くされ御札を差す所不
可なりと爲るに之を門主の事と申す御内を
管轄する力御内と云ふ事と申す御内を

嘉慶三十一年正月十二日

卷之三